国土交通省近畿地方整備局
Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 兵庫国道事務所 資料配布	配布日時	平成２７年１１月５日 １４時００分

件名	**名塩（なじお）道路開通後の交通状況（開通3ヶ月後）についてお知らせします ～交通転換により現道の交通量が大幅に減少～**

概要

○ 国道176号 名塩（なじお）道路（西宮（にしのみや）市塩瀬町名塩（しおせちょうなじお） 1.4km）が
平成27年 7月26日（日）14：00に開通しました。

○ 開通3ヶ月後の交通状況の変化についてお知らせします。

① 交通量

■開通区間（西宮市塩瀬町名塩字ヤケリ～土林）の交通量は、
平日約14,000台/12h。

■開通区間に並行する現道から約9割の交通が転換。

② 交通混雑の緩和

■開通区間に交通が転換したことにより、現道の交通混雑が緩和。

■朝の混雑時には昼間12時間の平均旅行速度の約7～9割の速度でしか移動できませんでしたが、
開通後はほぼ同じ速度で移動可能となり、時間信頼性が向上。

取扱い	――――――――――――――――――――――――――――

配布場所	兵庫県政記者クラブ 神戸海運記者クラブ	神戸市政記者クラブ 西宮市政記者クラブ

問合せ先

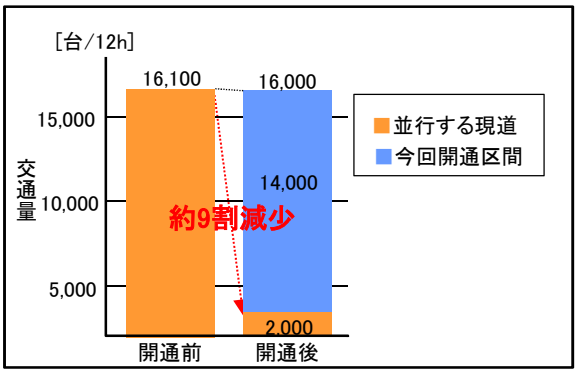
国土交通省　近畿地方整備局　兵庫国道事務所
副所長　山田（やまだ）　和之（かずゆき）（内線　２０５）
計画課長　堀内（ほりうち）　智司（さとし）（内線　２６１）
電話：０７８－３３４－１６００（代表）
ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/

①交通量の変化

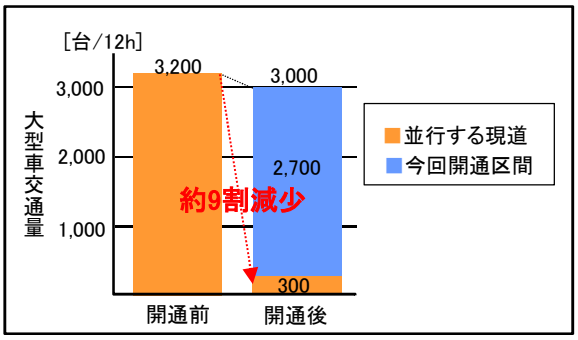
◆今回開通区間の交通量は、平日約14,000台/12hでした。
◆開通区間に並行する現道の交通量は平日約2,000台/12hとなり、約9割の交通が、開通区間に転換しています。
◆大型車の交通量も約9割減少しており、沿線の名塩小学校の通学時における安全・安心が確保されています。

国道176号名塩道路（並行区間）の交通状況

＜交通量（名塩地区）＞



＜大型車交通量（名塩地区）＞



並行現道の交通量、大型車交通量ともに約9割減少

調査日
開通前：平成27年　6月2日（火）7時～19時（兵庫国道事務所調べ）
開通後：平成27年10月6日（火）7時～19時（兵庫国道事務所調べ）

開通前の状況

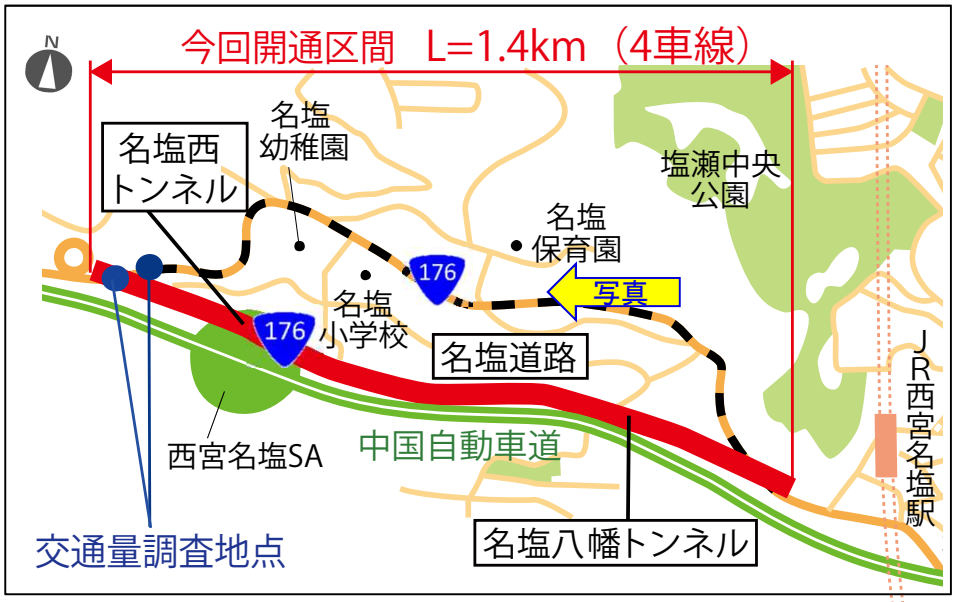
平成24年10月2日（8時台）撮影

開通後の状況

平成27年10月6日（8時台）撮影

地域の声

大型車の交通量も減り、
安全と安心がやって来ました。
大変喜んでいます。
（西宮市立名塩小学校　校長）

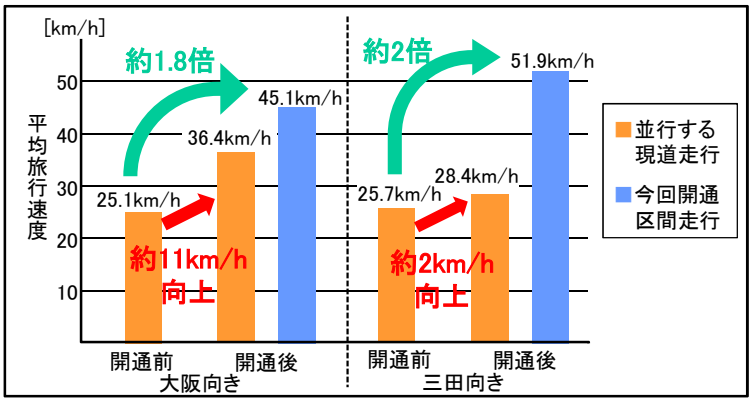


②交通混雑の緩和

◆開通区間に交通が転換したことで、現道の交通混雑が緩和しています。
◆現道の昼間12時間の平均旅行速度は、開通前に比べ向上しており、開通区間では開通前の約1.8～2倍の速度で移動できるようになりました。
◆また、開通前は、朝の混雑時には昼間12時間の平均旅行速度の約7～9割の速度でしか移動出来ませんでしたが、開通後はほぼ同じ速度で移動出来るようになり、時間信頼性が向上しています。

国道176号名塩道路（並行区間）の交通混雑の状況

＜昼間12時間（7時～19時）の平均旅行速度の変化＞



調査日
開通前：平成27年 6月2日（火）7時～19時（兵庫国道事務所調べ）
開通後：平成27年10月6日（火）7時～19時（兵庫国道事務所調べ）

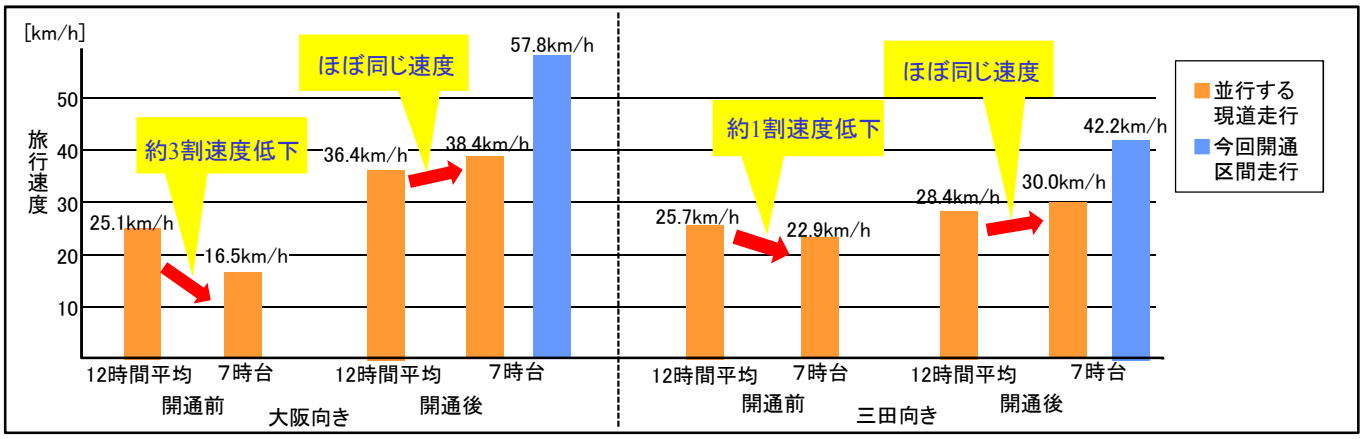
開通前の状況

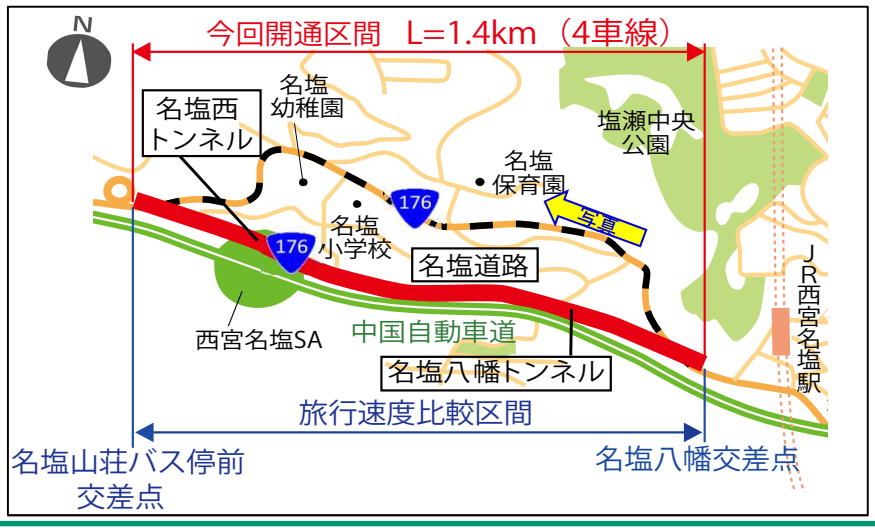
平成24年10月2日（8時台）撮影（三田方面を望む）

開通後の状況

平成27年10月6日（8時台）撮影（三田方面を望む）

＜混雑時（朝7時台）の旅行速度の変化＞





国道１７６号名塩道路事業概要

事業概要

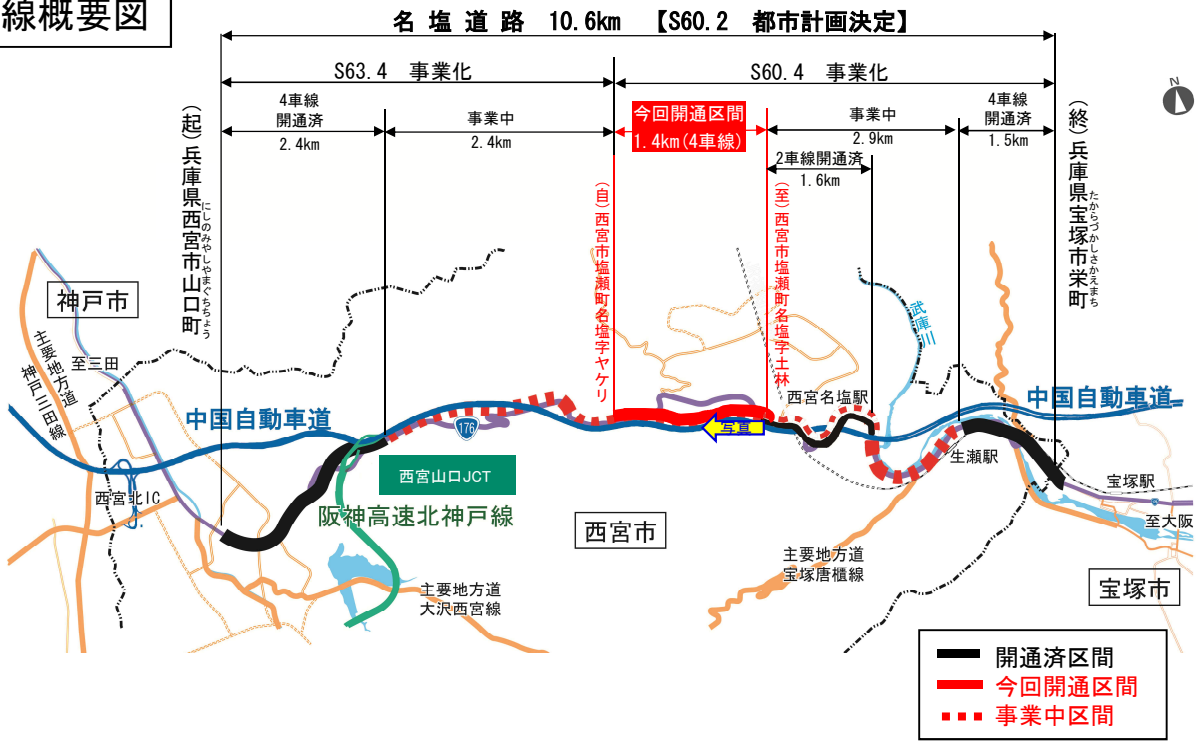
国道１７６号名塩道路は、西宮市山口町から宝塚市栄町までの延長約１０．６ｋｍの現道拡幅を主体とした事業で、交通混雑の緩和及び交通の安全確保、沿道環境の改善を目的とした道路です。

昭和６０年に事業化し、昭和６１年度から工事に着手、これまでに２車線整備区間を含む約５．５ｋｍが開通しています。

７月２６日（日）１４時に西宮市塩瀬町名塩の約１．４ｋｍが、４車線で開通しました。

開通日時　：平成２７年７月２６日（日）１４時
区　　間　：（自）西宮市塩瀬町名塩字ヤケリ
　　（至）西宮市塩瀬町名塩字土林
延　　長　：１．４ｋｍ
車 線 数　：４車線

国道176号名塩道路（三田方面を望む）

位置図

路線概要図